

浜の活力再生プラン  
令和 6 ～ 1 0 年度  
第 3 期

## 1 地域水産業再生委員会

組織名	宇佐地区地域水産業再生委員会
代表者名	会長 渡邊 英敏（大分県漁協宇佐地区運営委員長）

再生委員会の構成員	大分県漁業協同組合宇佐支店、宇佐市経済部林業水産課、大分県北部振興局農山漁村振興部水産班
オブザーバー	—

対象となる地域の範囲及び漁業の種類	小型底曳き網 3 8 名、建網 3 8 名、流し網 2 名、 採貝・採藻 3 0 名、海苔養殖 2 名、ヒジキ養殖 1 名、 一本釣り 1 2 名、なまこ漕ぎ 6 名、たこ漁 1 名 *以上、漁業種重複あり (令和 5 年 4 月 1 日時点)
-------------------	--

## 2 地域の現状

## (1) 関連する水産業を取り巻く現状等

<p>宇佐市の水産業は古くから県北の中核として非常に重要な役割を担っている。宇佐市の北に広がる豊前海は、遠浅で広大な干潟を有し、多くの魚介類の産卵・育成の場となっており、また、重要な漁場として、アサリやハマグリ、マテ貝などの貝類、マダコやコウイカなどの頭足類、クルマエビやアカエビ、ガザミなどの甲殻類、さらにタイやスズキ、サワラ、ハモ、カレイ類などの多種多様な魚類が漁獲されている。</p> <p>しかし、最近では漁獲量の減少や魚価の低迷等により漁業経営は非常に厳しい状態である。水揚金額は平成 3 0 年には 3. 3 億円であったが、令和 4 年では 2. 3 億円まで減少した。また、高齢による離職や漁業後継者不足から漁業従事者も減少しており、平成 3 0 年の 1 5 8 人から令和 4 年には 1 2 4 人となった。</p> <p>一方、漁業支出は近年の社会情勢の影響で漁船燃料や漁業資材などの高騰により年々増えており、水産業を取り巻く環境は非常に厳しい状況が続いている。</p> <p>また、時代の進展に伴い漁場環境は変化し、かつての豊かな漁場は豊かさの代償であるゴミなどの海底堆積に加え、陸域からの栄養塩流入の低下や災害規模の河川の出水等による泥や流木の堆積、海水温上昇などによる生態系の変化等により、漁場の生産機能は年々低下している。</p>
---

(2) その他の関連する現状等

宇佐市は、大分県北部地域に位置し、広大な干潟が広がる海浜地域から平野地域、都市的地域、中山間地域、内陸盆地地域及び大規模な森林地域まで非常に多様な地域構成となっており、また文化財の宝庫といわれるように、宇佐神宮や東西本願寺別院、龍岩寺、鰻絵、石橋など、古い歴史、文化遺産が数多く保存・継承されているまちである。

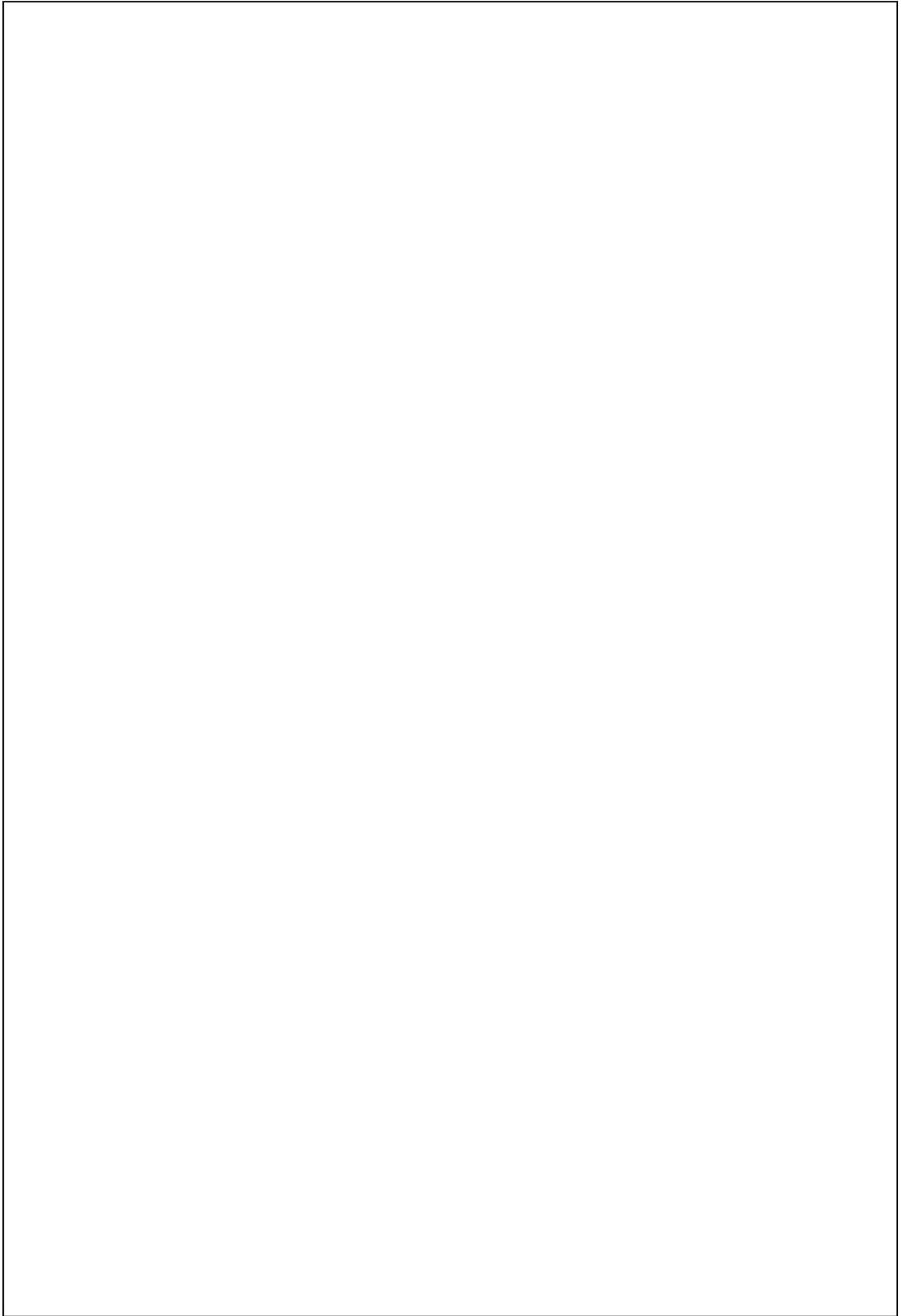
一方で、漁業活動の中心地であり酒蔵場も多い長洲地区は住居等が密集し、生活道路の幅員も狭く、火災や救急などの緊急時の機動性に課題があった。そのため、長洲漁港漁業集落環境整備事業により、道路や広場が整備され流通経路の確保及び若者の定住、地域活性化を図っている。

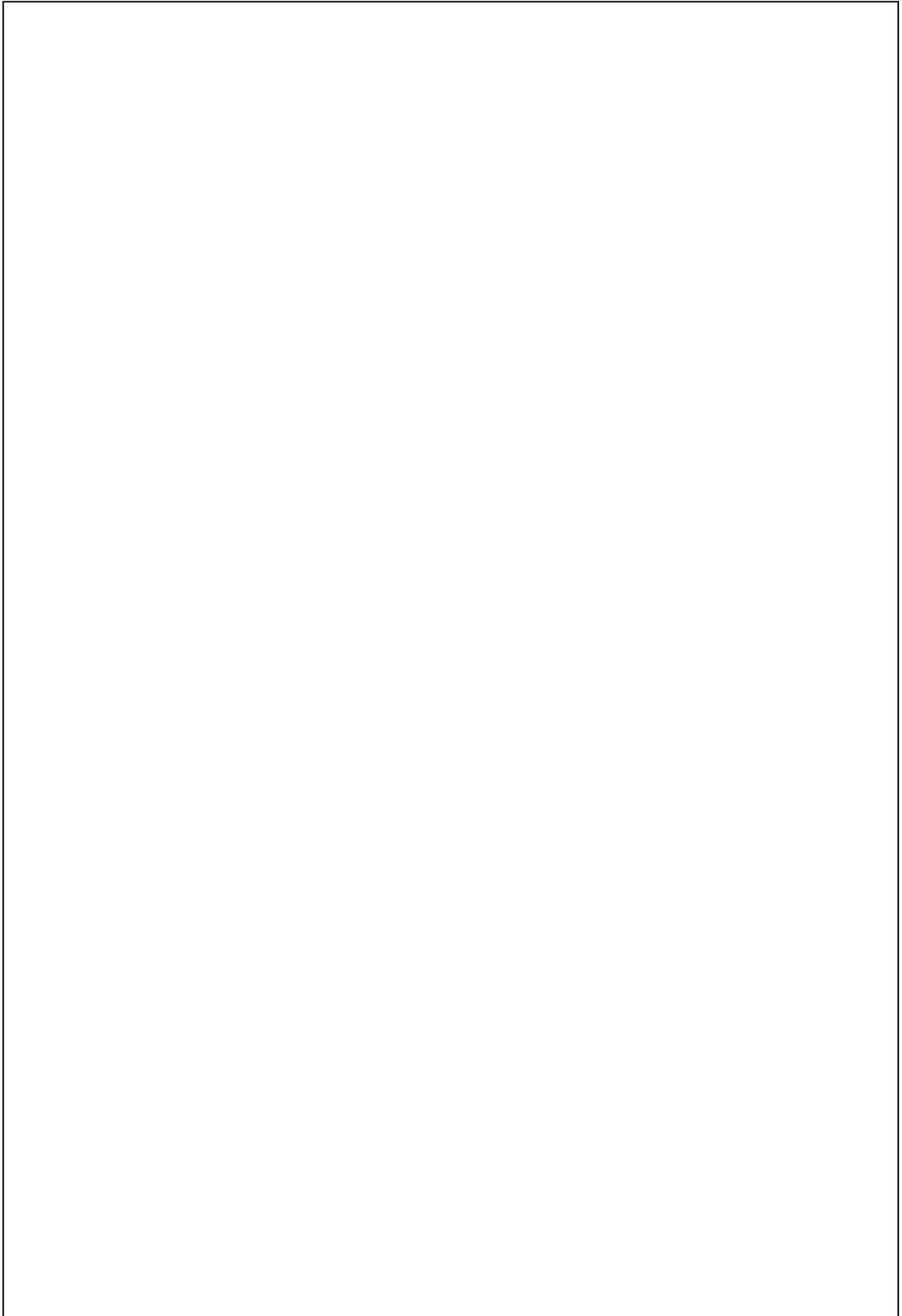
また、管内にある4漁港は、河川の河口等に位置しており、大雨時などには航路や港内に流木や土砂が流入しやすいため漁業活動に支障が生じる状況が課題となっている。

3 活性化の取組方針

(1) 前期の浜の活力再生プランにかかる成果及び課題等

--





## (2) 今期の浜の活力再生プランの基本方針

幾多の要因により漁業経営の悪化が顕著であり、水産業を取り巻く環境は大きな転換期を迎えていると考えられる。こうした状況を踏まえ、地元漁業の重要性を認識し、次世代へ引き継いでいくため、前期取組みを通じて得られた成果や知見等を生かしつつ、漁業者の総力を挙げて漁業再生に取り組むため、次の基本方針を設定する。

### 1 漁業収入向上のための取組

#### (1) 魚価向上や漁業収入の拡大

宇佐市長洲において、漁協や行政、地元水産会社などの民間企業と連携し「浜の市」を開催し、新鮮な魚介類の直接販売や魚食イベントを実施することで、魚価単価及び漁業収入の向上に取り組む。

#### (2) 加工品開発の推進

漁業者、漁協、行政等が連携し、地域で漁獲される魚介類の加工品開発を推進する。

#### (3) 資源管理や環境改善による生産量の拡大

①干潟域において継続的な耕うんや天然アサリ稚貝の採取及び袋網、被せ網などの食害対策によりアサリ資源の増加及び環境改善を図る。

②クルマエビ、ガザミの種苗放流の継続、抱卵ガザミの再放流により資源の保護・回復を図る。

#### (4) 海業による漁業者の収入の拡大

多くの市民や観光客を対象に、和間海浜公園等での潮干狩りを実施し、漁業者の雇用を進めることで、漁業者の収入拡大を図る。

### 2 漁業コスト削減のための取組

#### (1) 省燃油活動の推進

減速航行や定期的な船底清掃による省燃油活動や省燃油機器の導入を推進し、燃油使用量の削減を進めることで、漁業コストの削減を図る。

### 3 漁村の活性化のための取組

#### (1) 漁業人材育成確保

大分県の新規就業者支援事業である「大分県漁業学校」により、新規就業者の確保を目指す。

#### (2) 女性活躍の促進

地域の魅力を高め、地域の活性化を図るため、漁協女性部をはじめとする漁村の女性の活動を促進・支援する。

#### (3) その他の取組

小中学校や地域団体などを対象として地元で獲れた魚介類を使った料理教室を開催し、魚を身近に感じてもらう（見る・知る・触れる・食べる）ことにより、命を頂くことの大切さを通じて魚食普及を図っていく。

(3) 資源管理に係る取組

(1) 公的規制遵守による資源保護

①大分県漁業調整規則による規制

殻長25mm以下のアサリの採捕の禁止

②大分海区漁業調整委員会による指示

殻長30mm以下のアサリの採捕の禁止

(2) 漁業者の自主的取組みの実施による資源保護

①毎月第2土曜日の休漁

②抱卵ガザミの保護

④クルマエビについて、囲い網での中間育成後に種苗放流を実施

③ガザミについて、定着性を高めるためのノリ網を用いた種苗放流を実施

(4) 具体的な取組内容

1年目（令和6年度） 所得向上率（基準年比）3.11%

<p>漁業収入向上のための取組</p>	<p>(1) 魚価向上や漁業収入の拡大          漁業者、漁協、市は、「浜の市」において、新鮮な魚介類の直接販売や魚食イベントを実施することで、魚価単価及び漁業収入の向上に取組む。</p> <p>(2) 加工品開発の推進          漁業者は、地域で漁獲される魚介類の加工品開発に向けて、試作品作りを行う。</p> <p>(3) 資源管理や環境改善による生産量の拡大          ①漁業者は、干潟域において耕うん桁を使った耕うんを実施する。また天然アサリ稚貝を袋網で保護し、食害対策を行う。          ②漁業者、漁協は、クルマエビ、ガザミの種苗放流を実施するとともに、効果が期待できる中間育成方法について検討する。また、抱卵ガザミの再放流を実施する。</p> <p>(4) 海業により漁業者の収入の拡大          漁協は、春期に和間海浜公園での観光潮干狩りを実施し、漁業者を雇用することで、漁業者の収入拡大を図る。</p>
<p>漁業コスト削減のための取組</p>	<p>(1) 省燃油活動の推進          漁協は、減速航行や定期的な船底清掃による省燃油活動や省燃油機器の導入を推進する。</p>

<p>漁村の活性化のための取組</p>	<p>(1) 漁業人材育成確保          漁協は、「大分県漁業学校」の周知を行い、新規就業者の確保を目指す。また、漁業就業支援フェアへの出展を検討する。</p> <p>(2) 女性活躍の促進          漁協、市は、低価格の魚等を使った加工品開発やイベントでの販売を支援する。また、漁協に所属しない漁村地区の女性も取り込んだ研修会を開催し、浜の女性の資質向上や新しい部員の勧誘を図る。</p> <p>(3) その他の取組          漁協女性部、漁協青年部、市は、小中学校や子育て世代、地域コミュニティ組織など幅広い層を対象とし、地元で獲れた魚介類を使った料理教室を開催する。</p>
<p>活用する支援措置等</p>	<p>水産多面的機能発揮対策事業（国・県・市）          水産環境整備事業（国・県・市）          大分県沿岸漁業振興特別対策事業（県・市）          宇佐市稚魚等放流事業（市）          宇佐市水産業再生総合対策事業（市）          宇佐市漁業資源回復・保護対策事業（市）          宇佐市養殖漁業推進事業（市）          大分県青年就業準備給付金事業（県）          宇佐市漁業青年就業準備給付金事業（市）          大分県青年就業給付金事業（県）          宇佐市漁業青年就業給付金事業（市）          宇佐市水産振興特別事業（市）          宇佐市学校給食地場産品利用促進事業（市）          宇佐市地域資源 200%活用支援事業（市）          ALPS 処理水の海洋放出に伴う影響を乗り越えるための漁業者支援（国）</p>

2年目（令和7年度） 所得向上率（基準年比） 5.12%

<p>漁業収入向上のための取組</p>	<p>(1) 魚価向上や漁業収入の拡大          引き続き、漁業者、漁協、市は「浜の市」において、新鮮な魚介類の直接販売や魚食イベントを実施することで、魚価単価及び漁業収入の向上に取組む。また、来場者の増加を目指し、実施時期や会場を検討する。</p> <p>(2) 加工品開発の推進          引き続き、漁業者は地域で漁獲される魚介類の加工品開発にむけた試作品づくりを行い、市のブランド認証制度の活用を検討する。</p>
---------------------	--

	<p>(3) 資源管理や環境改善による生産量の拡大</p> <p>①引き続き、漁業者は干潟域において耕耘桁を使った耕うんを実施する。また天然アサリ稚貝の食害対策について、数種類の袋網や被せ網などを用いて、最も効果が高い手法を検討する。</p> <p>②引き続き、漁業者、漁協はクルマエビ、ガザミの種苗放流を実施するとともに、効果が期待できる中間育成方法の試験を実施する。また、抱卵ガザミの再放流を継続して実施する。</p> <p>(4) 海業により漁業者の収入の拡大</p> <p>引き続き、漁協は春期に和間海浜公園での観光潮干狩りを実施し、漁業者を雇用することで、漁業者の収入拡大を図る。</p>
漁業コスト削減のための取組	<p>(1) 省燃油活動の推進</p> <p>引き続き、漁協は減速航行や定期的な船底清掃による省燃油活動や省燃油機器の導入を推進する。また、老朽化した船揚げ施設のレール改修を行い、船の修繕・メンテナンスの作業環境を整える。</p>
漁村の活性化のための取組	<p>(1) 漁業人材育成確保</p> <p>引き続き、漁協は「大分県漁業学校」の周知及び漁業就業支援フェアへの出展を行い、新規就業者の確保を目指す。</p> <p>(2) 女性活躍の促進</p> <p>引き続き、漁協、市は低価格の魚等を使った加工品開発やイベントでの販売を支援する。また、漁協に所属しない漁村地区の女性も取り込んだ研修会を開催し、浜の女性の資質向上や新しい部員の勧誘を図る。</p> <p>(3) その他の取組</p> <p>引き続き、漁協女性部、漁協青年部、市は小中学校や子育て世代、地域コミュニティ組織など幅広い層を対象とし、地元で獲れた魚介類を使った料理教室を開催する。</p>
活用する支援措置等	<p>水産多面的機能発揮対策事業（国・県・市）</p> <p>水産環境整備事業（国・県・市）</p> <p>大分県沿岸漁業振興特別対策事業（県・市）</p> <p>宇佐市稚魚等放流事業（市）</p> <p>宇佐市水産業再生総合対策事業（市）</p> <p>宇佐市漁業資源回復・保護対策事業（市）</p> <p>宇佐市養殖漁業推進事業（市）</p> <p>大分県青年就業準備給付金事業（県）</p> <p>宇佐市漁業青年就業準備給付金事業（市）</p> <p>大分県青年就業給付金事業（県）</p> <p>宇佐市漁業青年就業給付金事業（市）</p>

	宇佐市水産振興特別事業（市） 宇佐市学校給食地場産品利用促進事業（市） 宇佐市地域資源 200%活用支援事業（市） ALPS 処理水の海洋放出に伴う影響を乗り越えるための漁業者支援（国）
--	--

3年目（令和8年度） 所得向上率（基準年比） 7.42%

漁業収入向上のための取組	<p>(1) 魚価向上や漁業収入の拡大</p> <p>漁業者、漁協、市は来場者の増加が見込まれる時期や会場で「浜の市」を開催し、新鮮な魚介類の直接販売や魚食イベントを実施することで、魚価単価及び漁業収入の向上に取組む。</p> <p>(2) 加工品開発の推進</p> <p>引き続き、漁協は地域で漁獲される魚介類の加工品開発を行い、市のブランド認証制度を活用した商品の販売を検討する。</p> <p>(3) 資源管理や環境改善による生産量の拡大</p> <p>①引き続き、漁業者は干潟域において耕耘桁を使った耕うんを実施する。また天然アサリ稚貝の食害対策について、数種類の袋網や被せ網から最も効果が高い手法を確認する。</p> <p>②引き続き、漁業者、漁協はクルマエビ、ガザミの種苗放流を実施するとともに、宇佐地区に適した中間育成方法を確立させる。また、抱卵ガザミの再放流を継続して実施する。</p> <p>(4) 海業により漁業者の収入の拡大</p> <p>引き続き、漁協は春期に和間海浜公園での観光潮干狩りを実施し、漁業者を雇用することで、漁業者の収入拡大を図る。</p>
漁業コスト削減のための取組	<p>(1) 省燃油活動の推進</p> <p>引き続き、漁協は減速航行や定期的な船底清掃による省燃油活動や省燃油機器の導入を推進する。また、老朽化した船舶揚げ台車の改修を行い、船の修繕・メンテナンスの作業環境を整える。</p>
漁村の活性化のための取組	<p>(1) 漁業人材育成確保</p> <p>引き続き、漁協は「大分県漁業学校」の周知及び漁業就業支援フェアへの出展を行い、新規就業者の確保を目指す。</p> <p>(2) 女性活躍の促進</p> <p>引き続き、漁協、市は低価格の魚等を使った加工品開発やイベントでの販売を支援する。また、漁協に所属しない漁村地区の女性も取り込んだ研修会を開催し、浜の女性の資質向上や新しい部員の勧誘を図る。</p> <p>(3) その他の取組</p> <p>引き続き、漁協女性部、漁協青年部、市は小中学校や子育て世代、地</p>

	域コミュニティ組織など幅広い層を対象とし、地元で獲れた魚介類を使った料理教室を開催する。
活用する支援措置等	<p>水産多面的機能発揮対策事業（国・県・市）</p> <p>水産環境整備事業（国・県・市）</p> <p>大分県沿岸漁業振興特別対策事業（県・市）</p> <p>宇佐市稚魚等放流事業（市）</p> <p>宇佐市水産業再生総合対策事業（市）</p> <p>宇佐市漁業資源回復・保護対策事業（市）</p> <p>宇佐市養殖漁業推進事業（市）</p> <p>大分県青年就業準備給付金事業（県）</p> <p>宇佐市漁業青年就業準備給付金事業（市）</p> <p>大分県青年就業給付金事業（県）</p> <p>宇佐市漁業青年就業給付金事業（市）</p> <p>宇佐市水産振興特別事業（市）</p> <p>宇佐市学校給食地場産品利用促進事業（市）</p> <p>宇佐市地域資源 200%活用支援事業（市）</p> <p>ALPS 処理水の海洋放出に伴う影響を乗り越えるための漁業者支援(国)</p>

4年目（令和9年度） 所得向上率（基準年比） 9.43%

漁業収入向上のための取組	<p>(1) 魚価向上や漁業収入の拡大</p> <p>引き続き、漁業者、漁協、市は来場者の増加が見込まれる時期や会場で「浜の市」を開催し、新鮮な魚介類の直接販売や魚食イベントを実施することで、魚価単価及び漁業収入の向上に取り組む。</p> <p>(2) 加工品開発の推進</p> <p>引き続き、漁協は地域で漁獲される魚介類の加工品開発を行い、市のブランド認証制度を活用した商品の販売を開始する。</p> <p>(3) 資源管理や環境改善による生産量の拡大</p> <p>①引き続き、漁業者は干潟域において耕耘桁を使った耕うんを実施する。また天然アサリ稚貝の食害対策について、最も効果が高い手法で対策を実施する。</p> <p>②漁業者、漁協はクルマエビ、ガザミの種苗について、宇佐地区に適した手法で中間育成した後に放流を行う。また、抱卵ガザミの再放流を継続して実施する。</p> <p>(4) 海業により漁業者の収入の拡大</p> <p>引き続き、漁協は春期に和間海浜公園での観光潮干狩りを実施し、漁業者を雇用することで、漁業者の収入拡大を図る。また、長洲・柳ヶ</p>
--------------	--

	浦地先でも、潮干狩りが実施できるか検討する。
漁業コスト削減のための取組	(1) 省燃油活動の推進 引き続き、漁協は減速航行や定期的な船底清掃による省燃油活動や省燃油機器の導入を推進する。
漁村の活性化のための取組	(1) 漁業人材育成確保 引き続き、漁協は「大分県漁業学校」の周知及び漁業就業支援フェアへの出展を行い、新規就業者の確保を目指す。 (2) 女性活躍の促進 引き続き、漁協、市は低価格の魚等を使った加工品開発やイベントでの販売を支援する。また、漁協に所属しない漁村地区の女性も取り込んだ研修会を開催し、浜の女性の資質向上や新しい部員の勧誘を図る。 (3) その他の取組 引き続き、漁協女性部、漁協青年部、市は小中学校や子育て世代、地域コミュニティ組織など幅広い層を対象とし、地元で獲れた魚介類を使った料理教室を開催する。
活用する支援措置等	水産多面的機能発揮対策事業（国・県・市） 水産環境整備事業（国・県・市） 大分県沿岸漁業振興特別対策事業（県・市） 宇佐市稚魚等放流事業（市） 宇佐市水産業再生総合対策事業（市） 宇佐市漁業資源回復・保護対策事業（市） 宇佐市養殖漁業推進事業（市） 大分県青年就業準備給付金事業（県） 宇佐市漁業青年就業準備給付金事業（市） 大分県青年就業給付金事業（県） 宇佐市漁業青年就業給付金事業（市） 宇佐市水産振興特別事業（市） 宇佐市学校給食地場産品利用促進事業（市） 宇佐市地域資源 200%活用支援事業（市） ALPS 処理水の海洋放出に伴う影響を乗り越えるための漁業者支援（国）

5年目（令和10年度） 所得向上率（基準年比） 11.44%

漁業収入向上のための取組	(1) 魚価向上や漁業収入の拡大 引き続き、漁業者、漁協、市は来場者の増加が見込まれる時期や会場
--------------	---

	<p>で「浜の市」を開催し、新鮮な魚介類の直接販売や魚食イベントを実施することで、魚価単価及び漁業収入の向上に取り組む。</p> <p>(2) 加工品開発の推進 引き続き、漁業者は地域で漁獲される魚介類の加工品製造を行い、市のブランド認証制度を活用した商品の販売を行う。</p> <p>(3) 資源管理や環境改善による生産量の拡大 ①引き続き、漁業者は干潟域において耕耘桁を使った耕うんを実施する。また天然アサリ稚貝の食害対策についても、引き続き、最も効果が高い手法で対策を実施する。 ②引き続き、漁業者、漁協はクルマエビ、ガザミの種苗について、宇佐地区に適した手法で中間育成した後に放流を行う。また、抱卵ガザミの再放流を継続して実施する。</p> <p>(4) 海業により漁業者の収入の拡大 引き続き、漁協は春期に和間海浜公園での観光潮干狩りを実施し、漁業者を雇用することで、漁業者の収入拡大を図る。また、長洲・柳ヶ浦地先で地元小中学校などを対象に体験潮干狩りの実施を検討する。</p>
<p>漁業コスト削減のための取組</p>	<p>(1) 省燃油活動の推進 引き続き、漁協は減速航行や定期的な船底清掃による省燃油活動や省燃油機器の導入を推進する。</p>
<p>漁村の活性化のための取組</p>	<p>(1) 漁業人材育成確保 引き続き、漁協は「大分県漁業学校」の周知及び漁業就業支援フェアへの出展を行い、新規就業者の確保を目指す。</p> <p>(2) 女性活躍の促進 引き続き、漁協、市は低価格の魚等を使った加工品開発やイベントでの販売を支援する。また、漁協に所属しない漁村地区の女性も取り込んだ研修会を開催し、浜の女性の資質向上や新しい部員の勧誘を図る。</p> <p>(3) その他の取組 引き続き、漁協女性部、漁協青年部、市は小中学校や子育て世代、地域コミュニティ組織など幅広い層を対象とし、地元で獲れた魚介類を使った料理教室を開催する。</p>
<p>活用する支援措置等</p>	<p>水産多面的機能発揮対策事業（国・県・市） 水産環境整備事業（国・県・市） 大分県沿岸漁業振興特別対策事業（県・市） 宇佐市稚魚等放流事業（市） 宇佐市水産業再生総合対策事業（市） 宇佐市漁業資源回復・保護対策事業（市）</p>

	宇佐市養殖漁業推進事業（市） 大分県青年就業準備給付金事業（県） 宇佐市漁業青年就業準備給付金事業（市） 大分県青年就業給付金事業（県） 宇佐市漁業青年就業給付金事業（市） 宇佐市水産振興特別事業（市） 宇佐市学校給食地場産品利用促進事業（市） 宇佐市地域資源 200%活用支援事業（市） ALPS 処理水の海洋放出に伴う影響を乗り越えるための漁業者支援（国）
--	--

（5）関係機関との連携

<p>取組を推進するため、再生委員会構成員である大分県漁業協同組合宇佐支店、宇佐市経済部林業水産課、大分県北部振興局農山漁村振興部水産班の間の連携強化を図る。</p> <p>また、次のとおり関連する機関との連携を図る。</p> <p>① 漁場環境の改善や資源量の増大のため、研究機関（大分県農林水産研究指導センター水産研究部浅海チーム・大学など）との連携</p> <p>② 魚食普及や漁業体験による、教育機関（小中学校など）との交流</p> <p>③ 先進した取組を実施する自治体や漁協（漁業者）との情報交換・交流</p> <p>④ 流通体制の強化・拡大のため、民間事業者（流通・販売など）の活用</p>
--

（6）取組の評価・分析の方法・実施体制

<p>浜プランの取組の成果を評価・分析するため、宇佐地区地域水産業再生委員会の担当者会において、事業の推進や委員会運営についての協議を年1回又は必要に応じて行う。その協議事項について会員会議に報告・協議決定し、取組の改善等につなげていく。</p>
---

4 目標

（1）所得目標

漁業者の所得の向上 10%以上	基準年	
	目標年	

(2) 上記の算出方法及びその妥当性

--

(3) 所得目標以外の成果目標

平均単価の向上	基準年	平成30年度～令和4年度5中3平均： 平均単価 684円
	目標年	令和10年度： 平均単価 718円

新規就業者の継続的な確保	基準年	平成30年度～令和4年度： 新規就業者数 6人(延べ)
	目標年	令和6年度～令和10年度： 新規就業者数 10人(延べ)

(4) 上記の算出方法及びその妥当性

<p>○平均単価の向上</p> <p>直売による小型底曳き、刺網、船曳、かご、たこつぼ漁業の漁獲魚種の平均単価5%向上を目標とした。基準値は過去5年間(平成30年度～令和4年度)における平均単価684円/kgとした。</p> <p>○新規就業者の継続的な確保</p> <p>本地区において、平成30年度～令和4年度の新規就業者数は延べ6人であった。令和6～10年度の5年間において、新規就業者を延べ10人確保することを目指す。</p> <p>なお、各地区が今後確保する新規就業者数の長期目標は、令和6年度中に策定予定の新たな大分県農林水産業振興計画に盛り込むことも検討されているところである。</p>
--

## 5 関連施策

活用を予定している関連施策メイトその内容及びプラントの関係性

事業名	事業内容及び浜の活力再生プランとの関係性
水産多面的機能発揮対策事業	耕うんや機能発揮のための生物移植を実施し、生産機能が低下した干潟を再生することにより資源量及び漁獲量を増大させ、漁業収入の向上に取り組む。
水産環境整備事業	漁場堆積物の除去と耕うん、浅海域に増殖場（藻場）を造成し、海域全体の基礎生産力を向上により資源量及び漁獲量を増大させ、漁業収入の向上に取り組む。
大分県沿岸漁業振興特別対策事業	漁場整備や省力化・効率的な漁業近代施設、流通・加工施設等の整備を実施することにより、漁家経営の安定と所得の向上を図る。
宇佐市種苗放流事業	漁場環境の悪化によって激減したクルマエビ・ガザミの種苗放流を実施し、漁家経営の安定を図る。
宇佐市水産業再生総合対策事業	干潟域の改善等漁場整備と共同出荷等流通対策を実施し、宇佐地区の水産業再生を図る。
宇佐市漁業資源回復・保護対策事業	漁具を更新する際に、網目の目合い拡大を実施し漁業資源回復・保護対策を推進する。
宇佐市養殖漁業推進事業	市の特色である広大な干潟域の有効活用を図るため、ヒジキやノリの養殖漁業を支援することで、漁業者の所得向上や養殖漁業に就業及び継続しやすい環境を整備する。
大分県青年就業準備給付金事業	漁業に関する知識や技術等を習得できる漁業学校での研修を推進し、研修期間中に必要な資金の給付を行うことにより、新規漁業就業者の確保・育成を図る。
宇佐市漁業青年就業準備給付金事業	漁業に関する知識や技術等を習得できる漁業学校での研修を推進し、研修期間中における支援を県と併せて行うことにより、新規漁業就業者の確保・育成を図る。
大分県青年就業給付金事業	漁業就業開始時は、漁労技術が未熟なため収入の確保が難しく経営等が不安定であることや漁船漁具等の初期投資が大きいことから給付金の支援を行い、定着促進を図る。
宇佐市漁業青年就業給付金事業	漁業就業開始時は、漁労技術が未熟なため収入の確保が難しく経営等が不安定であることや漁船漁具等の初期投資が大きいことから給付金の支援を県と併せて行うことにより、定着促進を図る。

宇佐市水産振興特別事業	漁場及び漁業生産基盤の向上のため、漁場の改善、資源の回復、環境の整備、漁港施設の整備に資する事業を実施し漁業経営の安定を図る。
宇佐市学校給食地場産品利用促進事業	学校給食における地場産品の利用を促進することにより、児童生徒の食と農林水産業に対する関心と理解を深めるとともに地産地消及び6次産業化の推進を図る。
宇佐市地域資源 200%活用支援事業	地域資源を生かした商品開発及び地場産品など6次産業創造や宇佐ブランド認証を推進する。
ALPS 処理水の海洋放出に伴う影響を乗り越えるための漁業者支援	ALPS 処理水の海洋放出に伴う影響で漁家経営の悪化が予想されるため様々な側面から漁業者の所得向上を支援する事業